

専 門 教 養
令和 2 年 7 月
60 分

受 験 教 科 等
中・高等学校共通 <b>保健体育</b>

## 注 意

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン等の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、17ページです。はじめにページ数を確認してください。
- 7 解答用紙に、**必要事項の記入やマークがない場合や誤っている場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号を記入し、受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名を記入**してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは**不要**です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

## 解答上の注意

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。問題には、選択肢から選び解答する場合や、数字又は符号（-）を入れて問題文を完成させて解答する場合などがあり、解答方法が複数ある場合とどれか一つの場合とがあります。
- 2 「解答番号は 

1
---

。」と表示のある問に対して、3 と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号 

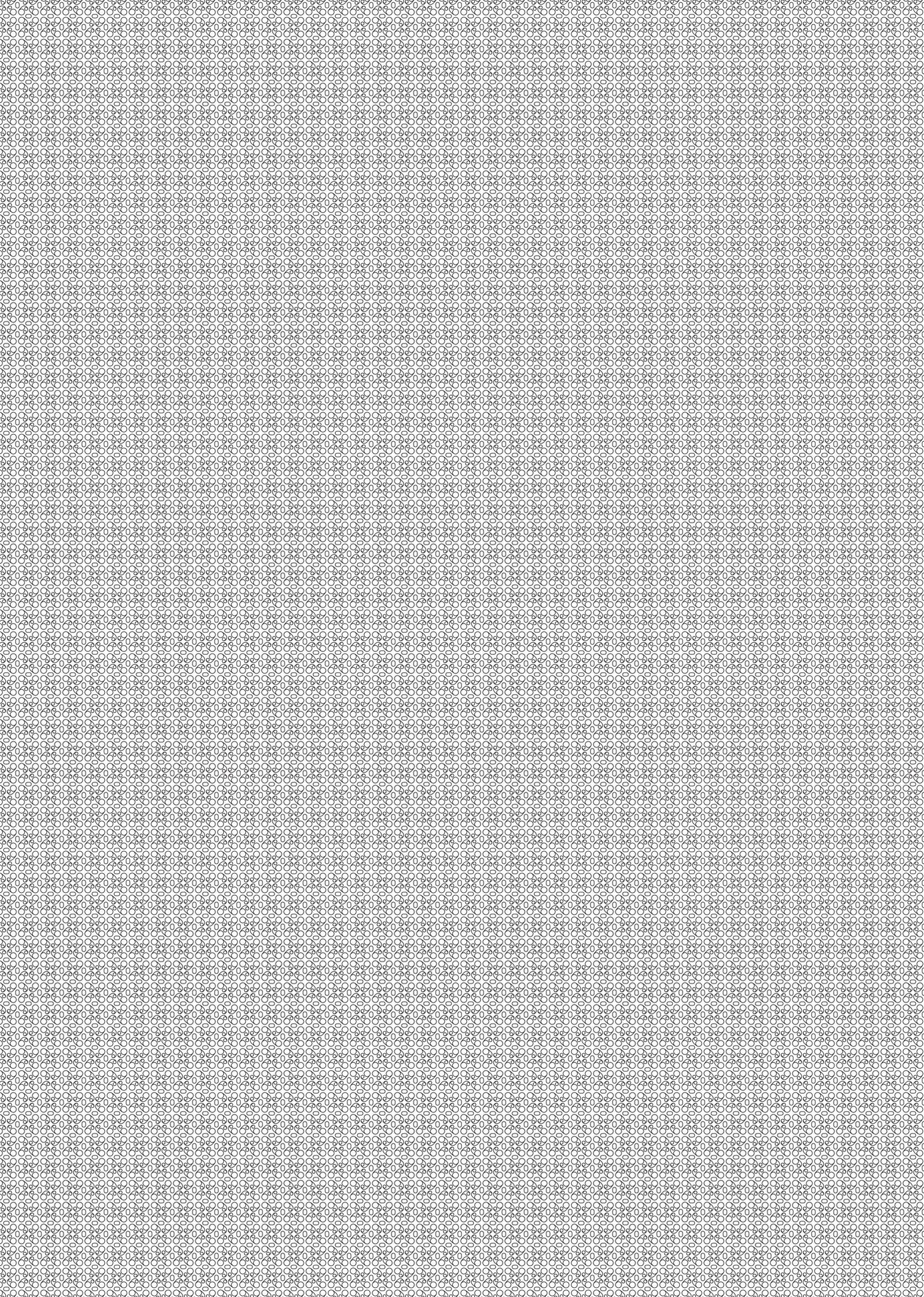
1
---

 の解答欄の③にマークしてください。

（例1）

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



**1** 体育・スポーツに関する次の各問に答えよ。

[問 1] 「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」(スポーツ庁 令和元年12月)に示された、中学校生徒の調査結果において、「これまでの保健体育の授業で『できなかったことができるようになった』きっかけ、理由」の回答のうち、男女共に最も割合の高かったものとして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 授業中に自分で工夫して練習した
- 2 授業中に自分の動きを撮影した動画を見た
- 3 授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 4 友達に教えてもらった

[問 2] 学校における運動部活動に関する事例として「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(スポーツ庁 平成30年3月)に照らして最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は  。

- 1 A中学校では、競技力の向上を目指した運動部活動に加えて、生徒が楽しく体を動かす習慣の形成に向けた動機付けとなるようレクリエーション部を立ち上げ、生徒の多様なニーズに応じた活動を行うことができる環境を整備している。
- 2 B中学校では、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む「日本型学校教育」の意義を踏まえ、生徒が豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力や積極性を育成し、自主性の尊重を図るため、部活動は全員参加としている。
- 3 C中学校では、1日の活動時間に関して、平日は3時間程度、学校の休業日は4時間程度とし、週当たり1日の休養日を設けているが、顧問や生徒たちから、競技力の低下等の心配の声が上がったため、申請した部活動には活動時間等の延長を許可している。
- 4 D中学校では、教師の長時間勤務の解消や生徒の自主的・自発的な活動の推進の観点から、生徒が安全に活動を行っていれば、年間の活動計画の作成や毎月の活動計画及び活動実績の校長への提出を任意とし、教師の負担軽減に努めている。

[問 3] 「オリンピック憲章」(公益財団法人日本オリンピック委員会 2019年10月)に関する記述として最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は 。

- 1 オリンピック競技大会は、個人種目又は団体種目での選手間の競争であり、国家間の競争でもある。大会には、国内オリンピック委員会が選抜し、国際オリンピック委員会から参加登録申請を認められた選手が集う。
- 2 オリンピック・シンボルは単色又は5色の同じ大きさの結び合う五つの輪からなり、オリンピック・ムーブメントの活動を表すとともに、五つの大陸の団結、五つの根本原則、さらにオリンピック競技大会に全世界の選手が集うことを表現している。
- 3 国際オリンピック委員会は、困難を乗り越えようと思う精神力、諦めず限界を突破しようとする力、人の心を揺さぶり駆りたてる力、多様性を認め創意工夫をすれば誰もが同じスタートラインに立てることに気付かせる力の四つをオリンピックの価値としている。
- 4 オリンピック・ムーブメントの目的は、オリンピズムとオリンピズムの価値に則って実践されるスポーツを通じ、若者を教育することにより、平和でより良い世界の構築に貢献することである。

**2** 事故防止及び安全管理に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 熱中症対策に関する記述として、「平成30年度スポーツ庁委託事業 学校における体育活動での事故防止対策推進事業 学校屋外プールにおける熱中症対策」（独立行政法人日本スポーツ振興センター 平成31年3月）に照らして最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は  。

- 1 水温が28℃の場合、水中でじっとしていても体温が上がるため、プール外の風通しのよい日陰で休憩させるなど体温を下げる工夫をする。
- 2 2013年度から2017年度までの5年間で、学校の管理下におけるプールでの熱中症の発生は、中学校では82件あり、熱中症による死亡事例についても報告されている。
- 3 水中での活動時は、口腔内が水で濡れるため、のどの渇きを感じにくくなるが、水中運動時にはかなりの汗をかくため、適切な水分補給を行う必要がある。
- 4 プールサイドは、直射日光を遮る物体がないので輻射熱が大きく、遮光ネット等により直射日光を遮蔽する必要があるが、散水は滑る危険性があるので行わないようにする。

[問 2] プール施設の安全管理に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第4集 水泳指導の手引（三訂版）」（文部科学省 平成26年3月）に照らして最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は  。

- 1 排水口や環水口の蓋等をネジ、ボルト等で固定させるとともに、配管の取り付け口には吸い込み防止金具等を設置すること等、二重構造の安全対策を施すが、格子鉄蓋は、かなりの重量があり、水圧が作用するためネジやボルト等で固定しなくてよい。
- 2 遊離残留塩素濃度は、プールの対角線上におけるほぼ等間隔の位置3か所以上の水面下20cm及び循環ろ過装置の取水口付近の水について測定し、全ての点で0.4mg/L未満であることが望ましい。
- 3 プールの原水は、飲料水の基準に適合するものであることが望ましく、大腸菌は検出されないこと、また、水の濁度は5度以下で、水中で3m離れた位置からプールの壁面が明確に見える程度に保たれていることが衛生の基準である。
- 4 水温は23℃以上であることが望ましく、上級者や高学年であっても、22℃以上の水温が適当である。しかし、プールの使用については、水温はあくまで目安であり、対象者の学年、能力、水温、気温、学習内容などを考慮して判断することが大切である。

〔問 3〕 心肺蘇生法に関する記述として、「J R C蘇生ガイドライン2015」（一般社団法人日本蘇生協議会 2016年2月）に照らして最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は  。

- 1 傷病者を発見した際、肩を軽くたたきながら大声で呼び掛け、反応がない場合は119番通報し、反応の有無に迷った場合はその場で継続して様子を見る。
- 2 呼吸の確認には最低30秒はかけ、呼吸がないか異常な呼吸が認められる場合は、心停止と判断し、ただちに胸骨圧迫を開始する。
- 3 気道を確保し人工呼吸をする技術又は意思がない場合には、胸骨圧迫のみのC P Rを行う。
- 4 A E Dが到着したら電源を入れ、メッセージ通りに行動する。除細動実施後は、傷病者に触れることができないので、周囲の安全を確保しながら救急隊を待つ。

**3** 「体育」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 高等学校入学年次の「体ほぐしの運動」に関する記述として、高等学校学習指導要領解説保健体育編（文部科学省 平成30年7月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 生活習慣病の予防をねらいとして、「健康づくりのための身体活動基準2013」などを参考に、卒業後も継続可能な手軽な運動の計画を立てて取り組むこと。
- 2 仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことを通して、心身の状態に気付いたり、仲間と自主的に関わり合ったりすること。
- 3 調和のとれた体力を高めることをねらいとして、体力測定の結果などを参考に、定期的に運動の計画を見直して取り組むこと。
- 4 ステップやジャンプなど複数の異なる運動を組み合わせ、エアロビクスなどの有酸素運動を時間や回数を決めて持続して行うこと。

[問 2] 高等学校入学年次の「マット運動の主な技の例」に関する記述として、高等学校学習指導要領解説保健体育編（文部科学省 平成30年7月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 マット運動の主な技は、「回転系」、「巧技系」、「支持系」、「切り返し系」の四つの系に分けられる。
- 2 前方支持回転技群の前転グループの基本的な技には、「開脚前転」や「倒立前転」、「跳び前転」があり、発展技には、「伸膝前転」がある。
- 3 ほん転技群には、倒立回転・倒立回転跳びグループとはねおきグループがあり、基本的な技には「側方倒立回転」や「倒立ブリッジ」、「頭はねおき」がある。
- 4 平均立ち技群の基本的な技には、「片足正面水平立ち」や「Y字バランス」、「倒立」があり、発展技には、「片足側面水平立ち」や「倒立ひねり」がある。

[問 3] 陸上競技の走高跳の授業で、「陸上競技ルールブック2019年度版」(公益財団法人日本陸上競技連盟 平成31年4月)の内容に則って記録会を行った。生徒への助言として最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は  。

- 1 踏み切り足が決まらない生徒に対して、マットの正面から助走をとり、真っ直ぐマットに向かって走り、両足で踏み切るよう助言した。
- 2 A君の優勝が決まり最後の一人になったので、バーを上げる高さ又はバーの上げ幅は当該審判員と相談の上、A君が決めるよう助言した。
- 3 B君とC君の二人が同じ160cmの高さで失敗し試技を終えた。B君は前の158cmを2回目で、C君は1回目で越えていたので、試技の回数が多いB君が上位となると助言した。
- 4 145cmの高さで2回失敗した生徒に、145cmはパスして高さを高く変えれば、変えた高さで新たに3回は試技ができると助言した。

[問 4] 次の文章は、中学校第2学年の「水泳」の学習において、ある生徒が学習カードに書いた授業の振り返りに関するものである。この生徒に対する教師の指導に関する記述として最も適切なものは、下の1～4のうちではどれか。解答番号は  。

平泳ぎの練習をグループで行った際、自分の泳ぎを動画で撮影してもらった。長く泳ぎたかったが、進みが遅かったためすぐに立ってしまった。同じグループのA君からは「キックとプルのタイミングを意識するといいよ。」とアドバイスをもらった。自分でも動画で動きの確認をしたので、意識していきたい。

- 1 プルのかき終わりに合わせて顔を水面上に出して息を吸い、キックの蹴り終わりに合わせ次のプルを素早く行い、極力多いストローク数で泳ぐよう指導する。
- 2 手のひらを外向きにして左右に水を押す開き、腕を伸ばしたまま手のひらと前腕を後方に向けるように大腿に触れるまでかき、キックとのタイミングを合わせるよう指導する。
- 3 足の裏で水を左右後方に押し出し、膝が伸びてから両脚で水を押し挟み、両脚をそろえてプルとのタイミングを合わせるよう指導する。
- 4 腕で水をかく間に脚を曲げて踵を引き寄せ、腕を前方に差し出す間に足裏で水を蹴って伸びをし、1ストロークごとに立たせて移動した距離を確認するよう指導する。

[問 5] ハンドボールのルールに関する記述として、「ハンドボール競技規則2019年版」(公益財団法人日本ハンドボール協会 平成31年3月)に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 ゴールキーパーは、ゴールエリア内での防御動作において、身体のあらゆる部位でボールに触れることができる。また、ゴールエリア内にいるゴールキーパーが、ゴールエリアの外側の床に止まっている、あるいは転がっているボールに触れることもできる。
- 2 コート上のあらゆる場所で、相手チームのプレーヤーやチーム役員が明らかな得点チャンスを妨害したときにフリースローが与えられる。フリースローを行うプレーヤーは、フリースローラインに触れ、ゴールに向かってスローを実施する。
- 3 前後半の開始時のスローオフに際して、全てのプレーヤーは自陣のサイドにいないといけない。しかし、得点後のスローオフに際しては、スローオフを行うチームの相手プレーヤーはコートのどちらのサイドにいてもよい。
- 4 チームは16人のプレーヤーで構成される。同時に8人までのプレーヤーがコートに出場できる。プレーヤーの交代は、交代しようとするプレーヤーがコートから出たならば、交代プレーヤーはスコアラーに挙手を行い、申告して交代する。

[問 6] テニスのルールに関する記述として、「J T Aテニスルールブック2019」(公益財団法人日本テニス協会 平成31年3月)に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 タイブレイク・ゲームでは、最初のサーバーは1ポイントを右コートからプレーし、これに続くサーバーは右コート、左コートの順に2ポイントプレーして交代する。
- 2 サービスの際、ボールがネットやストラップに当たった後、地面に落ちる前に、レシーバーのラケット、体、着衣、持ち物に触れたとき、フォールトとなる。
- 3 ダブルスでは、各セットの第1ゲーム、第2ゲームはそれぞれの組のどちらのプレーヤーがサーバーになってもよい。
- 4 ダブルスでは、右コートでレシーブする者と左コートでレシーブする者を決め、第1ゲームと第2ゲームの間に変更してもよい。

[問 7] バレーボールのルールに関する記述として、「2019年度版バレーボール6人制競技規則」（公益財団法人日本バレーボール協会 平成31年2月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 13。

- 1 相手チームのプレーを妨害しない限り、選手は支柱、ロープ、又はアンテナの外側にあるネットや他の物体に触れてもよい。
- 2 相対するチームの二人の選手がネット上で同時にボールに触れ、引き続きインプレーの状態のときは、レシーブをする側のチームは、2回のヒットまで許される。
- 3 サーバーが、サービスヒットの瞬間に反則をしたときに、相手チームにもポジションの反則があった場合、相手チームのポジションの反則となる。
- 4 一人又は二人以上のブロッカーによるボールへの連続的な接触は、一つの動作中であっても許されない。

[問 8] 剣道の技に関する記述として、高等学校学習指導要領解説保健体育編（文部科学省 平成30年7月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 14。

- 1 払い小手は、しかけ技に分類され、二段の技の一つである。相手の竹刀を払ったとき、隙ができた小手を打つ技である。
- 2 面すり上げ面は、応じ技に分類され、すり上げ技の一つである。相手が面を打つとき、竹刀ですり上げて面を打つ技である。
- 3 引き小手は、応じ技に分類され、引き技の一つである。相手と接近した状態にあるとき、隙ができた小手を退きながら打つ技である。
- 4 面返し胴は、応じ技に分類され、払い技の一つである。相手が面を打つとき、体をさばきながら竹刀で受け、手首を返して胴を打つ技である。

[問 9] 次の図は、柔道の技を①～⑤の順に示したものである。図に示した技に関する説明ア～エと、技の名称A・Bとの組合せとして適切なものは、下の1～8のうちのどれか。ただし、図中のⒶは「技をかける人」、Ⓑは「技を受ける人」を示している。解答番号は 15 。

掲載許可が得られていませんので、掲載いたしません。

- ア Ⓐは大外刈りをかけ、Ⓑが防御したところに背負い投げをかける。  
イ Ⓐは内股をかけ、Ⓑが防御したところに体落としをかける。  
ウ Ⓐは小内刈りをかけ、Ⓑが防御したところに体落としをかける。  
エ Ⓐは払い腰をかけ、Ⓑが防御したところに背負い投げをかける。

A 変化技

B 連絡技

- |   |     |   |     |   |     |   |     |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1 | ア-A | 2 | ア-B | 3 | イ-A | 4 | イ-B |
| 5 | ウ-A | 6 | ウ-B | 7 | エ-A | 8 | エ-B |

[問10] 次の日本の民踊や外国の踊りに関する記述**ア**～**エ**と、踊りの名称A～Dとの組合せとして中学校学習指導要領解説保健体育編（文部科学省 平成29年7月）に照らして最も適切なものは、下の**1**～**8**のうちではどれか。解答番号は 

16
----

。

**ア** 小道具を操作する踊りで、曲調と手足の動きを一致させて、にぎやかな掛け声と歯切れのよい動きで踊る。

**イ** 隊形が変化する踊りで、新しいカップルを見付けるとともに、滑らかなステップやターンなどを軽快に行い踊る。

**ウ** ゲーム的な要素が入った踊りで、グランド・チェーンの行い方を覚えて次々と替わる相手と合わせて踊る。

**エ** 小道具を操作する踊りで、手に持つ小道具のリズムに合わせて、沈み込んだり跳びはねたりする躍動的な動きで踊る。

A よさこい鳴子踊り

B 花笠音頭

C ヒンキー・ディンキー・パーリ・ブー

D ドードレブスカ・ポルカ

- |   |     |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|-----|
| 1 | ア-A | イ-C | ウ-D | エ-B |
| 2 | ア-A | イ-D | ウ-B | エ-C |
| 3 | ア-B | イ-C | ウ-A | エ-D |
| 4 | ア-B | イ-D | ウ-C | エ-A |
| 5 | ア-C | イ-B | ウ-D | エ-A |
| 6 | ア-C | イ-D | ウ-A | エ-B |
| 7 | ア-D | イ-A | ウ-C | エ-B |
| 8 | ア-D | イ-C | ウ-B | エ-A |

[問11] 次の記述**ア**～**エ**のうち、高等学校学習指導要領保健体育の「体育理論」に照らして正しいものを全て選んだ組合せとして適切なものは、下の**1**～**0**のうちのどれか。解答番号は 

17
----

。

**ア** 「文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えること。また、文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組むこと。」を身に付けることができるよう指導する。

**イ** 「運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していること。また、期待する成果に応じた技能や体力の高め方があること。さらに、過度な負荷や長期的な酷使は、けがや疾病の原因となる可能性があること。」を理解できるよう指導する。

**ウ** 「体育理論」については、(1)運動やスポーツの効果的な学習の仕方は入学年次、(2)スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展はその次の年次、(3)豊かなスポーツライフの設計の仕方はそれ以降の年次で取り上げること。その際、各年次で6単位時間以上を配当すること。

**エ** 「現代のスポーツは、オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して、国際親善や世界平和に大きな役割を果たし、共生社会の実現にも寄与していること。また、ドーピングは、フェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせること。」を理解できるよう指導する。

- 1 ア・イ
- 2 ア・イ・ウ
- 3 ア・イ・エ
- 4 ア・ウ
- 5 ア・ウ・エ
- 6 ア・エ
- 7 イ・ウ
- 8 イ・ウ・エ
- 9 イ・エ
- 0 ウ・エ

**4** 「保健」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 生活習慣病に関する記述として最も適切なものは、次の 1～4 のうちではどれか。解答番号は **18**。

- 1 生活習慣病の予防には、一次予防と二次予防があり、健康診断などで発病を早期に発見し、早期に治療することを一次予防という。また、疾病が発症した後、必要な治療を受け、機能の維持・回復を図ることを二次予防という。
- 2 脳の動脈に何らかの障害が発生し、それによって脳の機能が失われて全身に影響を与える状態を脳梗塞と呼ぶ。脳梗塞は脳の血管が詰まる脳卒中と、脳の血管が破れる脳出血やくも膜下出血との大きく 2 種類に分けられる。
- 3 内臓脂肪の蓄積を BMI で判断し、加えて高血圧である、血糖値が高い、HDL コレステロールが低いか中性脂肪が高い、の三つのうち、いずれか二つ以上の項目が当てはまると、メタボリックシンドロームと診断される。
- 4 生活習慣を改善すれば予防できるという考えから、食習慣や運動習慣と関連が深い脂質異常症や糖尿病、食習慣やブラッシングの習慣、喫煙などと関連のある歯周病なども含めて生活習慣病という。

[問 2] 薬物乱用防止に関する記述として、「第五次薬物乱用防止五か年戦略」(厚生労働省薬物乱用対策推進会議 平成30年8月)に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 インターネット上の匿名性の高いウェブサイトの利用等、巧妙化・潜在化するあらゆる密売手口に対応するため、関係機関等と連携した情報収集を強化する。
- 2 深刻な社会問題となった危険ドラッグの更なる乱用を防止するため、今後新たに「危険ドラッグの乱用の根絶のための緊急対策」を策定する。
- 3 大麻事犯については、初犯者率よりも再犯者率が高く、平成29年には過去最多となる人数が検挙され、そのうち約7割が30代であるため薬物依存症者の社会復帰支援を図る。
- 4 これまで学校教育全体を通して指導してきた薬物乱用防止教育は、小学校の体育科と中学校及び高等学校の保健体育の授業に集約し、専門的に行う。

[問 3] 交通安全に関する記述として、道路交通法に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 自転車は、車道を通ることが原則であり、車道の左側に沿って通行しなければならないが、6歳未満と70歳以上の運転者のみ歩道を通ることができる。
- 2 信号機がなく車道の幅が同じような交差点の場合は、すぐ通過できるような速度で通行するなどして、右側から来る車両の進行を妨げてはならない。
- 3 自転車で交通事故を起こすと、過失致死傷罪などの刑事責任は問われないが、被害者に対する損害賠償などの民事責任が生じるため、国は自転車利用者に対して損害賠償保険への加入を義務化している。
- 4 信号無視や酒酔い運転等の一定の危険な違反行為をして3年以内に2回以上摘発された自転車運転者は、公安委員会の命令を受けてから3か月以内の指定された期間内に講習を受けなければならない。

[問 4] 次のア～エの文それぞれについて、風疹に関する記述として適切なものには①を、適切でないものには②をそれぞれマークせよ。解答番号はアが 、イが 、ウが 、エが 。

- ア 風疹ウイルスによって起こる急性の発疹性感染症で、流行は春先から初夏にかけて多くみられる。潜伏期間は2～3週間で、主な症状として発疹、発熱、リンパ節の腫れが認められる。
- イ 妊婦、特に妊娠後期の女性が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の先天性風疹症候群に罹患した子供が産まれる可能性があるが、2014年以降報告はない。
- ウ 妊娠前に1回の予防接種を受けることによって、成人女性なら妊娠中に風疹にかかることを予防し、又は妊婦以外の方が妊婦などに風疹をうつすことを予防できる。幼児は、風疹にかかっても通常あまり重くない病気であるため予防接種を受ける必要はない。
- エ 現在の風疹の感染拡大を防止するためには、30～50代の男性に蓄積した感受性者を早急に減少させる必要があり、厚生労働省はこれまで風疹の定期接種を受ける機会のなかった男性を対象に、風疹の抗体検査を前置した上で、定期接種を行っている。

[問 5] 「環境と健康」に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 我が国では、1960年前後に経済が飛躍的に発展し、それに伴い、多くの有害な物質が環境に排出され人々に大きな健康被害をもたらした。「四日市ぜんそく」は大気汚染で、二酸化硫黄が原因で呼吸器系の病気を引き起こした。「水俣病」はカドミウム、「イタイイタイ病」はメチル水銀が原因で起きた公害である。
- 2 生活排水は、台所、トイレ、風呂、洗濯などの日常生活からの排水のことで、このうちトイレの排水を除いたものを生活雑排水という。生活排水に含まれる有機物が適切に処理・浄化されずに河川などに放流されると富栄養化が起これ、さらに進むとアオコや赤潮が発生し、生活環境を悪化させる。
- 3 PM2.5は、大気中に浮遊している $2.5\mu\text{m}$ 以下の非常に小さなウイルスのことで、浮遊している塵埃に付着して、風などにより空気中に舞い上がったものを吸い込むことで感染症を引き起こす。非常に小さいため、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系への影響に加え循環器系への影響が心配される。
- 4 ダイオキシン類は、通常は無色の液体で、水に溶けやすく、蒸発しやすい。現在の主な発生源はごみ焼却による燃焼で、非常に毒性が強い物質である。大気中の粒子などにくっついて地上に落ちてきて土壌や水を汚染し、食物連鎖を通して生物にも蓄積され生体に影響を及ぼす。

[問 6] 学校における性教育の進め方に関する記述として、「性教育の手引き」(東京都教育委員会 平成31年3月)に照らして**適切でないもの**は、次の1～4のうちのどれか。解答番号は  。

- 1 学校における性教育を実施するに当たっては、PTA主催による地域住民を対象とした家庭教育学級の開催や青少年対策委員会等と連携した性に関する地域情報の収集など、家庭・地域社会との連携を推進し、保護者や地域の理解を得ることが大切である。
- 2 児童・生徒の性に関する情報については、その質や量の入手に差異がある。性教育を進めるに当たって、身体的・精神的発達や性的成熟には個人差があっても配慮せず、正しい知識を身に付けさせる必要がある。
- 3 学校において行われる性教育は、各教科・科目、道徳科、総合的な学習の時間・総合的な探究の時間及び特別活動において行われる集団的な場面で行う指導や援助と、性に関する健康相談等において行う個別的な指導に大別され、カリキュラム・マネジメントの視点に立った教科等横断的な性教育の全体計画や年間指導計画を作成することが必要である。
- 4 性教育が効果的かつ円滑に行われるよう、校長、副校長、主幹教諭・指導教諭、養護教諭等は、関係校務分掌組織との連絡・調整を図る。特に、教務、生活指導、保健・安全などの校務分掌組織や性教育に直接関わりの深い教科等の担当教員との連携を図ることが大切である。

**5** 学習指導要領に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 中学校学習指導要領保健体育の「各学年の目標及び内容」の〔体育分野〕の「内容の取扱い」に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は

**27**。

- 1** 第3学年においては、「A体づくり運動」及び「H体育理論」については、全ての生徒に履修させること。「B器械運動」、「C陸上競技」、「D水泳」及び「Gダンス」についてはいずれかから一以上を、「E球技」及び「F武道」についてはいずれか一以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。
- 2** 内容の「A体づくり運動」から「H体育理論」までの領域及び運動の選択並びにその指導に当たっては、学校や地域の実態及び生徒の特性等を考慮するものとする。その際、指導に当たっては、それぞれの運動の特性に触れるために必要な体力を生徒自ら高めるように留意するものとする。
- 3** 「E球技」の運動については、第3学年においては、ゴール型、ネット型、ベースボール型の全てを生徒に履修させること。ゴール型はバスケットボール、ハンドボール、サッカーの中から、ネット型はバレーボール、卓球、テニス、バドミントンの中から、ベースボール型はソフトボールを適宜取り上げることとする。
- 4** 第1学年及び第2学年においては、「A体づくり運動」から「H体育理論」までについては、全ての生徒に履修させること。その際、「A体づくり運動」、「D水泳」、「F武道」、「Gダンス」及び「H体育理論」については、2学年間にわたって履修させること。

[問 2] 次の記述**ア**～**エ**のうち、高等学校学習指導要領保健体育に示された、「各科目」の「保健」の「内容」として正しいものを選んだ組合せとして適切なものは、下の**1**～**6**のうち  
のどれか。解答番号は 。

**ア** 健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があること。

**イ** 健康の保持増進や疾病の予防のためには、個人や社会の取組が重要であり、保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。

**ウ** 自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であること。

**エ** 精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であること。

1 ア・イ

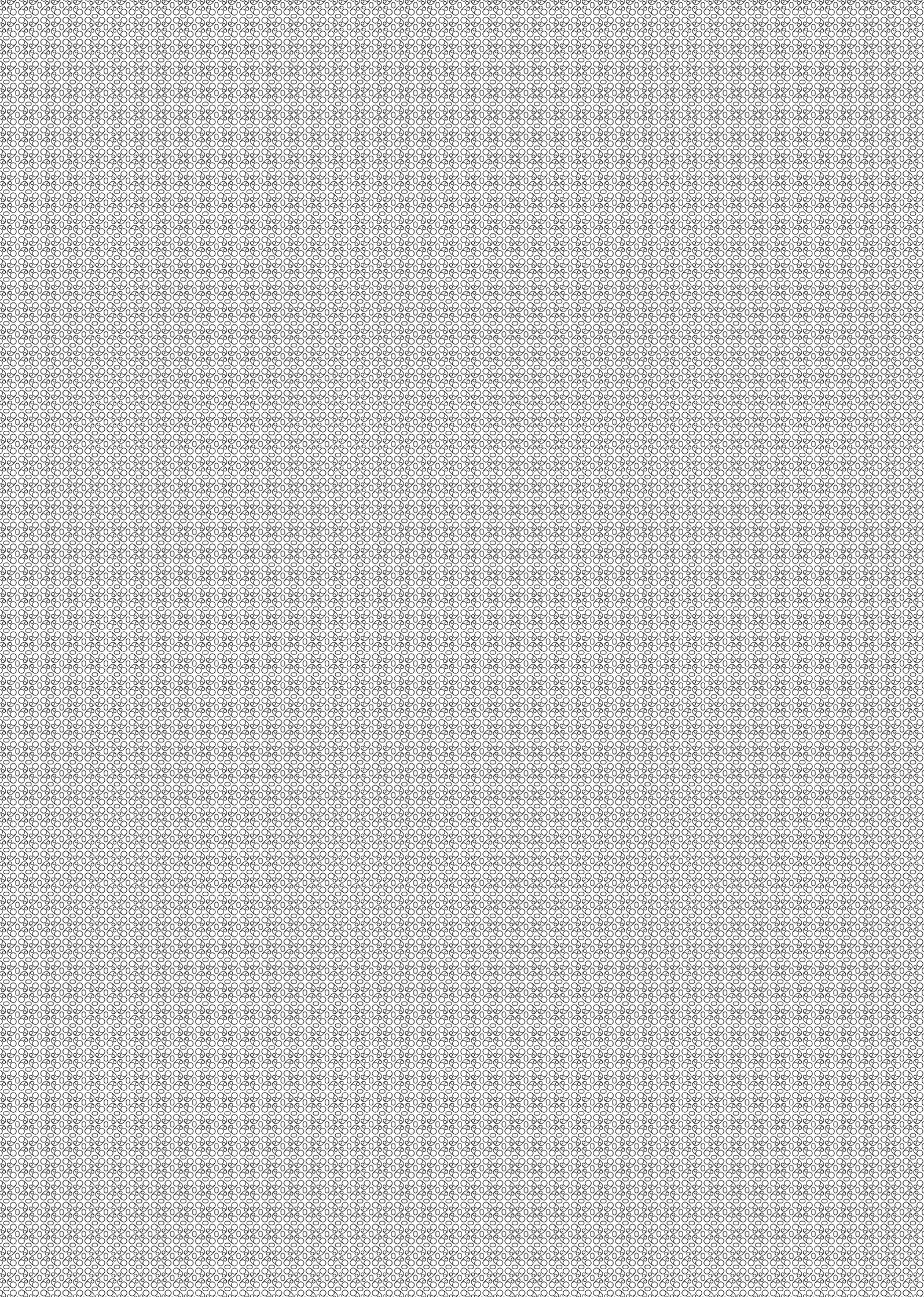
2 ア・ウ

3 ア・エ

4 イ・ウ

5 イ・エ

6 ウ・エ



3 問題文中の 、 などの  には、数字又は符号（-）が入ります。次の(1)~(4)の方法でマークしてください。

(1) 、、、……の一つ一つは、それぞれ1~9、0の数字又は符号（-）のいずれか一つに対応します。それらを 、、、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 に -84 と解答する場合には、次の(例2)のようにマークします。

(例2)

解答番号	解答欄
<input type="text" value="2"/>	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
<input type="text" value="3"/>	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
<input type="text" value="4"/>	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に 、 などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、、 のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\text{56}}{\text{7}}$  に  $-\frac{4}{5}$  と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$  として、次の(例3)のように

マークします。

(例3)

解答番号	解答欄
<input type="text" value="5"/>	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
<input type="text" value="6"/>	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
<input type="text" value="7"/>	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

4 「ただし、選んだ数字の小さい順にマークすること。解答番号は 、、。」と表示のある間に対して、**2**と**5**と**8**と解答する場合には、次の(例4)のように「**2**、**5**、**8**」の順にマークします。

このとき、「**2**、**5**、**8**」以外の「**5**、**2**、**8**」や「**8**、**2**、**5**」などの順にマークした場合には、不正解となります。

(例4)

解答番号	解答欄
<input type="text" value="11"/>	① ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
<input type="text" value="12"/>	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
<input type="text" value="13"/>	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖

## 2（3採用）【中・高等学校共通 保健体育】

問題番号		解答番号	正答1	正答2	正答3	配点	備考	
大問番号	小問番号							
1	問1	1	4			4		
	問2	2	1			4		
	問3	3	4			4		
2	問1	4	3			4		
	問2	5	4			4		
	問3	6	3			4		
3	問1	7	2			4		
	問2	8	3			4		
	問3	9	2			4		
	問4	10	4			4		
	問5	11	3			4		
	問6	12	3			4		
	問7	13	1			4		
	問8	14	2			4		
	問9	15	4			4		
	問10	16	4			4		
	問11	17	9			4		
4	問1	18	4			4		
	問2	19	1			4		
	問3	20	4			4		
	問4	ア	21	1			1	
		イ	22	—			1	
		ウ	23	—			1	
		エ	24	1			1	
	問5	25	2			4		
問6	26	2			4			
5	問1	27	1			4		
	問2	28	6			4		